



杉並区立富士見丘中学校 学校運営協議会だより

第16号



● 連携校学校運営協議会合同会議

令和6年2月17日、富士見丘小学校にて連携校学校運営協議会合同会議が開催され、富士見丘中学校から12名、富士見丘小学校から8名、高井戸小学校から9名、総勢29名の学校運営協議会委員の出席をいただきました。三団体が混ざるよう事前に振り分けられた7つのグループに分かれ、『どんな子ども達に育ってほしいか』『そのためにどんな事をしているか』というテーマに沿っての懇談です。テーマはありましたが、その内容にとどまらず縦横無尽に話は広がり、良い交わりの時をもつことができました。懇談会の後には、二学期から使われている富士見丘小学校新校舎を見学することができました。

私は東日本大震災時に、NPOの活動として大槌町へ何度か足を運び、教員支援を行ないました。また私自身は、妻の実家が福島県二本松市なので、浜通りのボランティアなどにも参加しました。その中で耳にしたことが、震災時各公立学校が避難所に指定され運営をされたとき、ある中学校は立ち上がりも素早く、その後の運営もスムーズに行えたと。その理由が、まだ福島では数少ない学校運営協議会設置校だった。という話でした。震災前から、地域住民と学校関係者が、何度も顔を合わせて話をしていたので、意思の疎通が容易だったそうです。震災はどこで起きるかわかりません。せめて連携校だけでも、顔と名前のわかる関係を作っていきたいと思っています。

富士見丘中学校 学校運営協議会会長 長 俊介



富士見丘中学校横田校長のあいさつ



3校の学校運営協議会会長記念撮影



富士見丘小学校竹内校長、高井戸小学校伊勢校長の締め言葉



● 学校運営協議会委員をご紹介します

学校運営協議会委員は、教育委員会から任命された非常勤公務員です。任期は二年です。

長 俊介（会長）

日本スクールソーシャルワーク協会前会長

巖瀬 敦子

少年補導員
学校支援本部 JOINT

毒島 さつき

青少年委員
学校支援本部 JOINT

中山 幸喜

卒業生
WEB 制作

阿部 真子

富士見丘中学校副校長（事務局）

横田 和長

富士見丘中学校校長

平田 敬子

民生委員・児童委員
富士見丘小学校支援本部 事務局長

小林 淳

NPO 法人サービスフロンティア理事
元杉並区教育委員会学校支援課

松澤 翔太

卒業生、元富士見丘中学校教員
都立高校教員

宮原 弘美

学校支援本部 JOINT 本部長

岡田 美津江

青少年委員
学校支援本部 JOINT

有坂 幹朗

浴風会地域サービス部長

園山 美奈子

富士見丘中学校 PTA 会長
富士見丘小学校学校運営協議会委員
富士見丘小学校支援本部



● 地域運営学校とは

地域運営学校とは、学校運営協議会制度を導入している学校です。富士見丘中学校は平成 23 年 4 月より、地域と共につくる学校、地域運営学校（Community School）になりました。地域に開かれ、信頼される学校づくりを目指して、保護者・地域の方々や学識経験者が学校運営協議会委員となり、一定の権限と責任を持って活動しています。

学校運営協議会の議事録、過去の学校運営協議会だよりは、学校のホームページから見る您可以通过。会議の傍聴も可能なので、ご希望の方は副校長までお申し出ください。

● 1 年間の活動

- 学校運営協議会会議（月 1 回）
- 学校運営協議会の年間活動計画の協議
- 区の研修会出席
- 教員任用、次年度管理職人事について意見書の提出
- 次年度教育課程の承認
- 新入生保護者へ向けて学校運営協議会の説明
- 『学校生活に対する意識調査』実施
- 『学校生活に対する意識調査』結果評価、報告

- 新任教員との面談
- 各分掌、学年主任との面談
- P T A 役員との面談
- 生徒会役員生徒との面談
- 管理職との面談

学校関係者とのコミュニケーションも大切な活動の柱としています。